

平成23年度 ツキノワグマのエサ資源調査・豊凶事前予測について

1 クマのエサ資源調査の結果(豊凶事前予測)

5月から6月にかけて実施した「雄花の落花数調査」から推定したブナ科植物(ブナ・ミズナラ・コナラ)の今秋の豊凶事前予測は、以下の通り。

なお、8月下旬頃までに、再度未熟果による予測調査を行い、より精度の高い、豊凶予測を出す予定である。

- ブナ 並作 (H22 大凶作)
- ミズナラ 豊作(場所によりばらつきあり)
(H22 並作(場所によりばらつきあり))
- コナラ 並作 (H22 並作)

(調査方法)

宝達志水町・津幡町・金沢市・白山市・能美市・小松市・加賀市を調査地とし、ブナ・ミズナラ・コナラについて、各22~25箇所で落下した雄花序数を数えた。(落下数が多いほど豊作になると考えられる。)

(結果詳細)

樹種	大凶作	凶作	並作	豊作	大豊作	調査地点数計
ブナ	0	6	15	1	0	22カ所
ミズナラ	0	5	8	6	5	24カ所
コナラ	0	2	14	8	1	25カ所

(平成17年度から22年度の調査結果)

	ブナ	ミズナラ	コナラ
H17	◎	○	○
H18	×	○—	○+
H19	△	○	○+
H20	×	○+	○—
H21	◎	◎	○
H22	×	○	○

<凡例>

豊作	◎
並作以上	○+
並作	○
並作以下	○—
凶作	△
大凶作	×

(分布図) 別紙のとおり

2 クマによる事故を防ぐために

クマの出没に対しては、日頃から、果樹や生ゴミなどの誘因物の除去をはじめ、人家周辺の林や里山の手入れなど、県民一人一人ができることを考え、家や集落の近くにクマを寄せ付けないことが大切です。

山に入る場合は、鈴やラジオを携帯し、人とクマの接近や出会いを防ぐとともに、ゴミの持ち帰りを徹底してください。

2011コナラ雄花序落下量調査

- 大豊作
- 豊作
- 並作
- 凶作

2011ミズナラ雄花序落下量調査

- ▲ 大豊作
- ▲ 豊作
- ▲ 並作
- ▲ 凶作

2011ブナ雄花序落下量調査

- 豊作
- 並作
- 凶作

